

理、心理をわきまへ、母として教育思想を欠くべからぬ事、女子自ら、及女子を教育する人が女子の美德を尊敬して人は何處までも善良に發達し得る希望と信仰あるべく、女子を輕ざるはあるまじき事なりと述べられ、最後に子に及ばす母の感化の例證を挙げられ深き感動を聴衆に與へられたり。

●東京府教育會の夏期女子講習會 同會は今般

教員たるに必須の學力を補充し、兼ねて一般女子のために新知識を得しめんがために、來月一日より同廿一日まで東京市神田橋外元東京府第一高等女學校内に開設するものにして、學科及講師は左の如しといふ。

教育（教授法） 女子高等師範 學校教授 下田次郎

國語 東京女學院 講 國分操子

音樂 附教授法 元東京音樂學校教授 小山作之助

應用化學……………講師未定

裁縫教授法 東京女子師範 學校教員 小谷野千代

因に、講習料は、一科一圓、二科一圓五十錢、三科二圓、四科以上二圓五十錢、但し音樂のみを修むるものは一圓五十錢なりと。

●動物虐待防止會婦人部 動物虐待防止會に於

ては今、回、新に婦人部を設立し去月二十日九段牛ヶ淵體育會に會員中の婦人集合し席土廣井辰太郎宮田修、高島平三郎、本田増次郎諸氏の同會の趣意目的、婦人部設立に付て其他有益なる談話あり

因に言ふ同婦人部は爾後毎月一回集會する筈